

学校法人大阪成蹊学園  
大阪成蹊短期大学  
評価結果

平成 28 年 3 月 10 日

一般財団法人短期大学基準協会

## 大阪成蹊短期大学の概要

設置者	学校法人 大阪成蹊学園
理事長	石井 茂
学 長	南 徹弘
A L O	小関 佐貴代
開設年月日	昭和 26 年 4 月 1 日
所在地	大阪府大阪市東淀川区相川 3-10-62

### 設置学科及び入学定員（募集停止を除く）

学科	専攻	入学定員
総合生活学科		220
幼児教育学科		240
観光学科		90
グローバルコミュニケーション学科		50
経営会計学科		60
	合計	660

### 専攻科及び入学定員（募集停止を除く）

なし

### 通信教育及び入学定員（募集停止を除く）

なし

## 評価結果

大阪成蹊短期大学は、平成 24 年度の評価において、「基準Ⅲ教育資源と財的資源」の一部に問題が認められたため、その改善を条件として付した上で適格と認定した。今回、この問題が改善され、本協会が定める短期大学評価基準を満たしていると判断した。

### 1. 評価結果の事由

平成 24 年度の本協会の第三者評価において、当該短期大学は本協会が定める短期大学評価基準をおおむね満たしているものの、「基準Ⅲ教育資源と財的資源」の「テーマ D 財的資源」に問題が認められたため、その改善を条件として付した上で、改善状況の報告を求めることとした。

今回、平成 27 年 6 月 29 日付で当該短期大学から提出された改善報告書により、問題点が改善されていることを確認した。今後も当該短期大学が継続的に自己点検・評価を行い、教育の質保証と向上・充実に努めることを期待する。

### 2. 指摘事項とその改善状況

当該短期大学は学校法人全体で 3 か年連続支出超過が続いており、短期大学部門も平成 23 年度支出超過となり、負債も多いことから、策定した 5 か年の「経営改善計画」を着実に履行し、財務の改善を図るよう指摘した。その後、①学生募集の強化、②大阪成蹊大学の統合による経費の削減、③大幅なリストラの実施、④財務体質抜本的改革のための一過性の赤字計上（平成 23 年度）、⑤平成 24 年度、帰属収支差額の黒字計上、⑥借入金的大幅な減少の改善計画の履行状況の報告があり、理事長の決意表明の提出もなされた。

その結果、学校法人全体、短期大学部門共に消費収支が改善され、平成 24 年度には両者共収入超過に転換した。他方、流動比率も改善傾向にある。

以上のことから、財務状況の改善のための計画に従って、財務の改善が図られたと判断した。今後、より一層財務状況の改善のための計画の実行に努め、財務の改善を図ることが望まれる。